



©Nguyen Doan Ket



©Anne-Marie Vermaat



©Shizue Takeuchi



©Paolo Quadri

ミュゼふくおかカメラ館

2024

1/4 Thu

↓ 2/12 Mon

9:00

17:00

入館は 16:30まで

第82回 国際写真真サロン巡回展

全日本写真連盟

同時開催 高岡市美術作家連盟写真部会員展

休館日	月曜日 / 祝日の場合は翌平日
入館料	一般 300円
	高校・大学生 200円
	中学生以下 無料

※土・日・祝日は高校生無料
 ※65歳以上は240円(免許証等をご提示ください)
 ※ミュゼふくおかカメラ館は孫とおでかけ支援事業対象施設です
 ※リピーターは50円割引(過去にカメラ館で鑑賞したチケットの半券を提示された、一般の方が対象)
 ※上記の割引は併用できません

セミナー	新聞カメラマンがみた肖像権	講師 小杉 豊和 朝日新聞大阪本社 映像報道部記者 全日本写真連盟 関西本部事務局長
	2月3日[土] 14:00~	定員 20名 料金 入館料のみ必要 お申込フォーム

主催 | 公益財団法人高岡市民文化振興事業団 ミュゼふくおかカメラ館
 共催 | 高岡市、高岡市教育委員会、朝日新聞社、全日本写真連盟
 協力 | 全日本写真連盟富山県本部、高岡市美術作家連盟写真部



©Hajime Tose

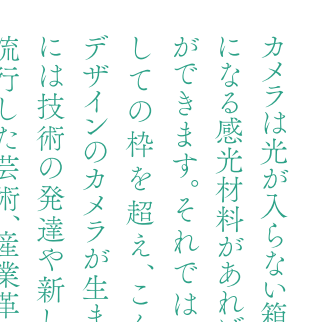
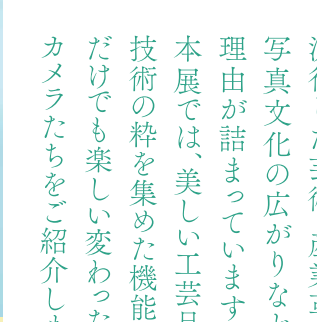


©Chung Van Hoa

すてきなカメラデザイン展



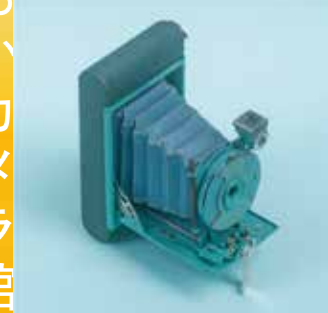
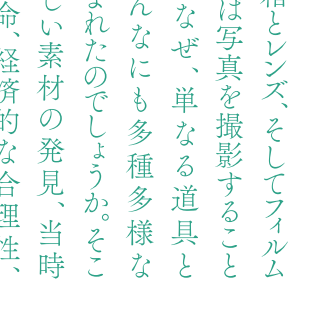
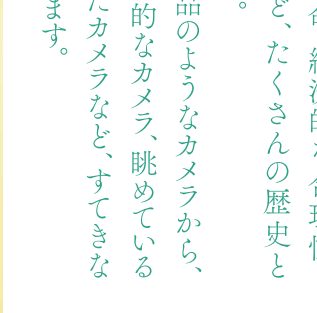
カメラ常設展



ミュゼふくおかカメラ館

カメラは光が入らない箱とレンズ、そしてフィルムになる感光材料があれば写真を撮影することができます。それではなぜ、単なる道具としての枠を超え、こんなにも多種多様なデザインのカメラが生まれたのでしょうか。そこには技術の発達や新しい素材の発見、当時流行した芸術、産業革命、経済的な合理性、写真文化の広がりなど、たくさんの歴史と理由が詰まっています。

本展では、美しい工芸品のようなカメラから、技術の粋を集めた機能的なカメラ、眺めているだけでも楽しい変わったカメラなど、すてきなカメラたちをご紹介します。



2024
1.4 Thu
6.16 Sun



同時開催 | 企画写真展

- ☑ 第82回 国際写真サロン巡回展 2024年1月4日 - 2月12日
- ☑ ワンダーフォト写真展2023-2024 2月17日 - 3月31日
- ☑ 中井精也写真展 4月6日 - 6月16日

※入館料は企画写真展に含まれます
※2/13~2/16、4/1~4/5は展示替え臨時休館

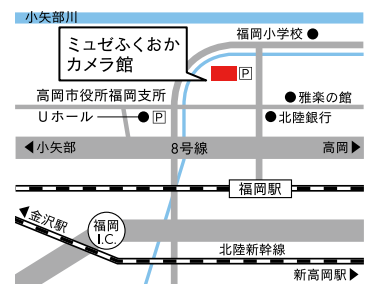
アクセス

公共交通機関

北陸新幹線「富山駅」—あいの風とやま鉄道「富山駅」—「福岡駅」から徒歩6分

自動車

能越自動車道「福岡I.C.」から10分
三井アウトレットパーク北陸小矢部から15分



〒939-0117 富山県高岡市福岡町福岡新559
TEL: 0766-64-0550 FAX: 0766-64-0551
MAIL: info@camerakan.com
WEB: https://www.camerakan.com

展覧会の
最新情報
はこちら



ID/museecamerakan
@musee_camerakan

